

乗用車用

(LEG TW)(LEG B4)(LEG OB)(LEV)(LEV LAY)(IMP)(CRO)(XV)(WRX)(FOR)(EXI) おすすめ車種 > BRZ REX JUS TRE DEX CHI STE LUC PLE R1/R2

アイスガード史上最高の氷上性能

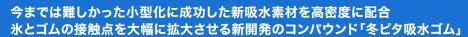


アイスガード アイジー ハチジュウ 【愛称:アイスガード エイト】

おすすめ ポイント

- 冬用タイヤ新技術コンセプト「冬テック」採用
- 新開発のコンパウンド「冬ピタ吸水ゴム」によって、氷上性能が大幅に向上





小型化した「水膜バスター」の高密度配合によって吸水量が増加

ice GUARD 8 冬ピタ吸水ゴム 108% 横浜ゴム(株)従来品 ウルトラ吸水ゴム 100%

※冬ビタ吸水ゴムと、従来のコンパウンドのゴムシートをそれぞれ製作。それぞれのゴムシートを30秒間水に浸漬し、浸漬後に安定した重量を浸漬後重量とし、比重測定機を用いて測定。浸漬前後の重量差から1cm当たりの吸水量を算出。

氷上でグリップする"接触の密度"(氷とゴムの接触点)が大幅に増加

iceGUARD 🔗 冬ピタ吸水ゴム (163% 増加 横浜ゴム(株)従来品 ウルトラ吸水ゴム 100% (単位面積あたりの接触点)

※接触の密度の比較。冬ビタ吸水ゴムと、従来のコンパウンドを円柱状に成形し、 アグロン摩柱試験機により穿耗させ試験サンブルとした。KTIM層無試験機により水潤滑下における摩擦係数μを測定した。透明なアクリル鉛面の 接地面を下方が必要形し、面像解析するとで油出し、接触の密度とした。

氷上性能と雪上性能を最大化する新開発トレッドパターン

より氷に効く アイスガード史上最大の接地面積とブロック剛性



実接地面積8%増加

ブロック剛性7%増加

ice GUARD 8 横浜ゴム(株)従来品 (アイスガード セブン)

ice GUARD 8

横浜ゴム(株)従来品(アイスガード セブン)

従来品(iG70)比。<試験条件>タイヤサイズ:195/65R15 910、空気圧:<フロント>250kPa<リア>240kPa、試験車両の排気量:1,797cc、試験車両の駆動方式:前輪駆動、旋回半径:7m、路面の種類:米盤路面、氷温:-0.6°C、試験場所:軽井沢風越公園アイスアリーナ(屋内) ※タイヤの表示に関する公正競争規約に定められた試験方法で試験を行っています。※テストに関する詳細なデータはタイヤ公正取引協議会へ届け出ています。試験結果はあくまでもテスト値であり運転の仕方によっては異なります。

従来品(IG70)比。<試験条件>タイヤサイズ:195/65R15 91Q、空気圧:<フロント>250kPa<リア>240kPa、試験車両の排気量:1,797cc. 試験車両の駆動方式:前輪駆動、制動初速:20km/h、制動方式:ABSプレーキ、路面の種類:水盤路面、水温:-0.6°C、試験場所:軽井沢風越公園アイス ※タイヤの表示に関する公正競争規約に定められた試験方法で試験を行っています。※テストに関する詳細なデータはタイヤ公正取引協議会へ届け出て います。試験結果はあくまでもテスト値であり運転の仕方によっては異なります。

ice GUARD 🔗 横浜ゴム(株)従来品(アイスガード セブン)

從来品(iG70)比。<試験条件>タイヤサイズ:195/65R15 910、空気圧:<フロント>250kPa<リア>240kPa、試験車両の排気量:1,490cc、診験車両の駆動方式:前輪駆動、刺動初速:40km/n、刺動方式:ABSプレーキ、路面の種類:圧雪路面、気温:-5.1°C、試験場所:横浜ゴム(株) 北海道/

※タイヤの表示に関する公正競争規約に定められた試験方法で試験を行っています。※テストに関する詳細なデータはタイヤ公正取引協議会へ届け出ています。試験結果はあくまでもテスト値であり運転の仕方によっては異なります。

より雪に効く アイスガード史上最大の溝エッジ量

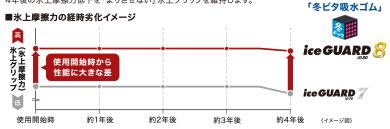


溝エッジ量4%増加

約4年後までちゃんと効く

「オレンジオイルS+」配合によりゴムの劣化を抑制 時間が経過してもゴムのしなやかさが持続し、約4年後も氷上グリップを維持

アイスガード7にも配合していた、オレンジオイルSを進化させ、オレンジオイルS+として新規に開発。 硬くなりがちなゴムの劣化を抑制しつつ、しなやかさの維持をより増大させ「より永く効く」効果を獲得。 4年後の氷上摩擦力低下を「よりさせない」氷上グリップを維持します。



性能比較イメージ



おすすめ車種 記号の説明

BRZ SUBARU REX レックス

JUS ジャスティ TRE トレジア

DEX デックス CHI シフォン STE ステラ LUC ルクラ PLE プレオ

R1/R2 R1/R2

記号の説明

ヨコハマの先達タイヤ教者 「ブルーアース・テクノロジー」

ヨコハマの先進タイヤ技術 「ブルーアース・テクノロジー」

